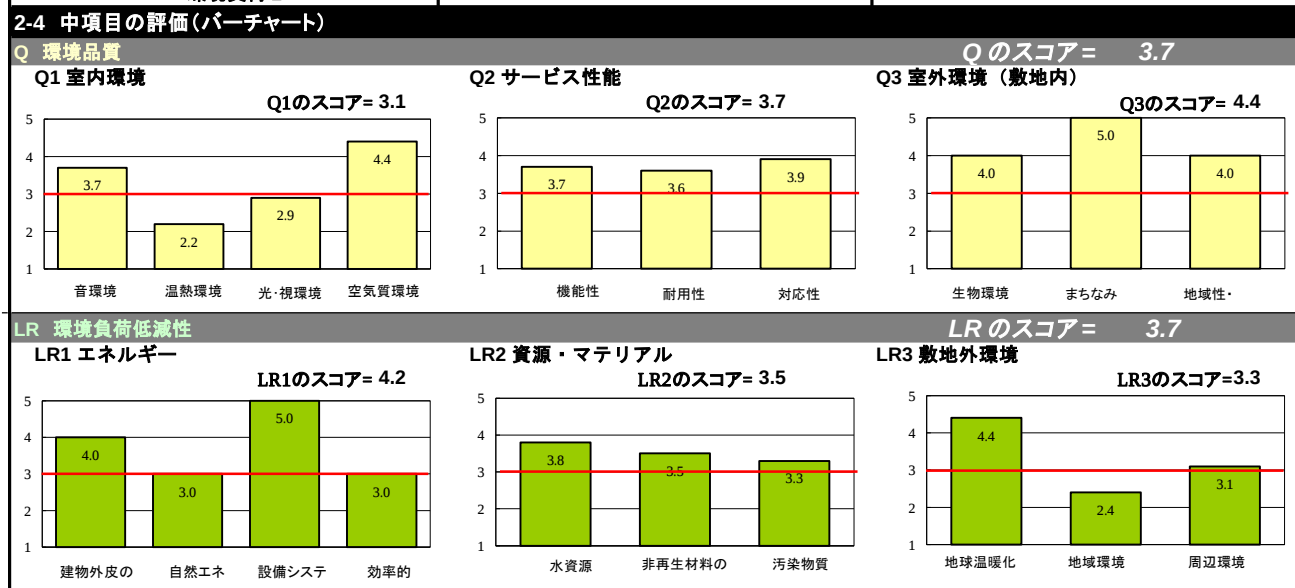
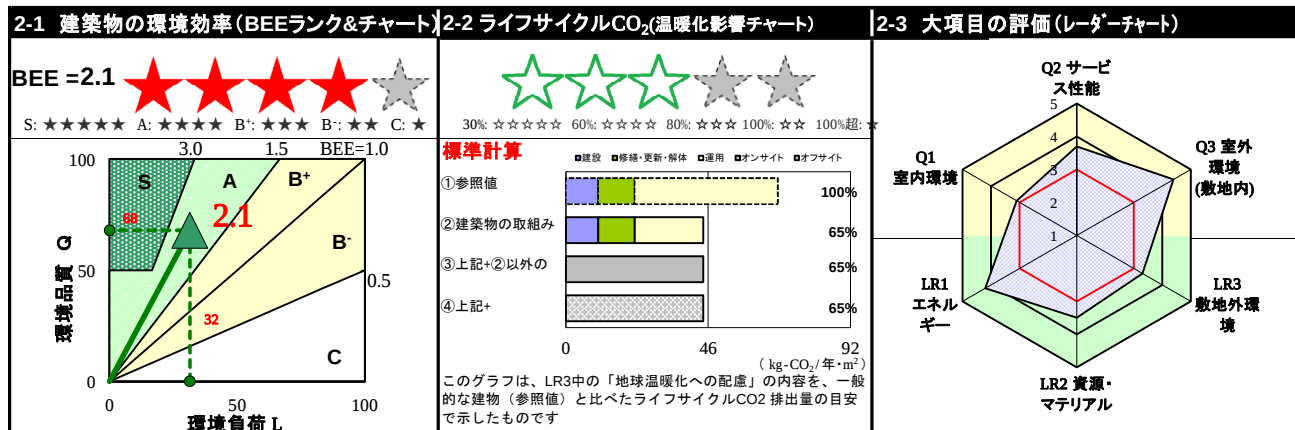


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪大学(吹田)共創環境強化拠点施設(Agora2)	階数	地上11F
建設地	大阪府吹田市山田丘	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	693 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,160 時間/年(想定値)
建物用途	学校,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2025年6月4日
敷地面積	994,412 m ²	作成者	大建設 柴田楓也
建築面積	959 m ²	確認日	2025年6月9日
延床面積	8,961 m ²	確認者	大建設 西端賢一



3 設計上の配慮事項		
総合		
自然と人々が共生する「潤いのある景観」を守り育てるとともに、訪れる人々にとって活気ある「生きる景観」を創出します。また、立地特性を尊重しながら「調和と個性のある景観」を構築し、長期にわたる持続可能な環境を目指します。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
快適な居住環境を実現するため、適切な温熱環境や光環境、換気性能などを確保します。	管理、メンテナンスのしやすい計画とし、快適な環境を維持しやすくします。	積極的な敷地内緑化や周囲の緑化と連続させることで景観上良好な計画とします。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
適切な省エネ計画によりエネルギーの使用効率を高めます。	既存建物の改修やリサイクル材の使用、再利用可能部材の利用など、資源の有効活用に努めます。	交通負荷の低減、光害の抑制など敷地外環境に悪影響を与えない計画とします。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称		大阪大学(吹田)共創環境強化拠点施設(Agora2)							
建設地		大阪府 吹田市山田丘							
用途／区分		学校(大学等)							
【評価結果】	CASBEE 総合評価						A		
①	CO2削減						4		
②	みどり・ヒート アイランド対策						3		
③	断熱性能							4	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外					評価対象外	
④	エネルギー消費性能							5	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分 非住宅建築物又は 複合建築物の非住宅部分	評価対象外 					評価対象外 4	
⑤	自然エネルギー直接利用							—	
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—

	エネルギー消費量の報告	報告しない
--	-------------	-------

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮	4.4	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出	4.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3. 2 敷地内温熱環境の向上	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE LR3 敷地外環境 2. 2 温熱環境悪化の改善	2.0	
③ 断熱性能	CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制	4.0	4
④ エネルギー消費性能	CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他		
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項		